

～全員野球・全力野球～

大阪市立西中学校 野球部通信 休校中臨時号その4(2020.5)

2020年のGWが終わりました。これだけずっと家にいたGWは、先生にとっては大学生以来です。教師になってからは野球部の活動がメインのGWだったので、とても違和感がありました。2月末から学校が休校になり、先生は本を読む時間が増えました。複数の本を読みましたが、その中の2冊はこれです。

『打撃伝道師 ～神奈川から甲子園へ～』

県立相模原高等学校教諭 佐相眞澄

『健大高崎式 驚異の走塁術＆トレーニング

～甲子園を震撼させた走塁革命～』

健大高崎高校 硬式野球部監督 青柳博文

葛原 耕

このような状況で、色々なことができなくなりました。マイナスな面もたくさんありました。でも、どこかでプラスな面も見つけ出そうと、本を読みました。先生は自分の考えや意思を持つことは非常に大切だと思います。ただし、自分の考えだけに固執するのは嫌いです。自分が成長するために、視野を広げて、見たり・聞いたり・読んだりして、自分のレベルアップを心がけています。

思いっきり野球ができず、野球そのもののレベルアップはこの状況では難しいでしょう。でも野球に必要な部分のレベルアップは、色々とできます。知識を増やすこと、インナーマッスルや体幹を鍛えること、野球を研究すること…など、家でもできることはたくさんあります。あとは、皆は中学生ですから勉強もできる限り頑張りましょう！

野球に関して勉強している中で、野球選手たちの「名言集」を見つけたので、いくつか紹介します。皆の心に届くものがあれば嬉しいです。

「準備をしなければ不安しかない。不安を打ち消すために練習している」

坂本勇人

「人生に無駄なんてことはない。この時間を生かすも殺すも自分次第。」

田中将大

「できると思うから挑戦するのではなくて、やりたいと思えば挑戦すればいい。その時にどんな結果が出ようとも、後悔はないと思うんです。」

イチロー

「野球というスポーツは3割を打てば一流選手になります。つまり一流選手でも残りの7割は失敗しているわけです。僕はこの7割の失敗をずっと生かそうとしてきました。」

松井秀喜

「皆そこそこの努力はする。あと一歩やるか、あと一回、あと一時間やるかどうかが勝負。」

「野球は頭のスポーツだ。1球投げて休憩。休憩している間に何をするか。次のプレーに対して備え、考える時間を与えられている。考えに限界はない。考えることは無限。」

野村克也

やはり準備は大切ですね。考えることは大切ですね。

失敗から何を学ぶかが大切ですね。

やっぱり野球は難しくて楽しくて奥が深い。